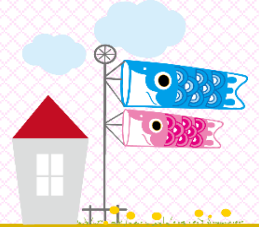




パートナーシップ通信(第39号)

令和5年5月 交通・地域安全課



令和5年 春の全国交通安全運動

- 実施期間：5月11日(木)～5月20日(土) -



スローガン

あげた手は
いのちをしらせる 警報機

重点

- ◎子どもを始めとする歩行者の安全の確保
- ◎横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
- ◎自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

運動の目的

本運動は、県民一人一人に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、県民全体で交通事故防止に取り組むことを目的としています。

令和5年
春の全国交通安全運動
実施期間 5月11日(木)～5月20日(土)

重点
◎子どもを始めとする歩行者の安全の確保
◎横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
◎自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

スローガン
あげた手は
いのちをしらせる 警報機

交通安全図画優秀作品(令和4年度知事賞)
長崎県立中央中学校(長崎県) 井川 綾乃さんの作品

特別広報 「安全横断「手のひら運動」」の推進
長崎県・長崎県警察・長崎県教育委員会・市町

歩行者のルール<横断が禁止されている場所等>

◎横断歩道外横断



◎車両の直前直後横断



◎歩行者横断禁止場所横断



◎斜め横断



ニセ電話詐欺の認知状況(令和5年3月末)

<<< 架空料金請求詐欺が多発 >>>



✓ 県内のニセ電話詐欺の認知状況(令和5年3月末)

- ・被害認知件数は29件(前年同期比+1件)
- ・被害総額は約6,616万円(前年同期比-約2,134万円)



✓ 県内のニセ電話詐欺の傾向(令和5年3月中)

3月中は、12件のニセ電話詐欺被害を認知しましたが、そのうち9件は架空料金請求詐欺の手口であり、パソコン画面上に「ウイルスに感染しました」などのニセのメッセージを表示させ、ウイルス除去や修理費用などの名目で電子マネーカードを購入するよう指示する、通称「サポート詐欺」が大半を占めています。

電話の相手から「電子マネーで支払って」と言われたら詐欺です!

相手が支払いを急ぐよう要求してきても一旦電話を切り、家族や警察に相談しましょう。

パートナーシップ事業所の活動紹介



世知原温泉株式会社 (佐世保市)

安全運転管理者講習会資料の回覧や、防犯・交通安全に関するポスター等の掲示など、従業員への意識づくりを図りました。軽食コーナーには、ハンドルキーパー運動のチラシを掲示して、お客さんへの交通安全意識の向上にも取り組みました。

また、夜間の駐車場見回りを毎日行い、安全・安心まちづくりにも取り組んでいます。



株式会社JR長崎シティ(アミュプラザ長崎) (長崎市)

常時、警備員等による館内外の防犯パトロール活動に努めています。

また、犯罪なく3ば運動推進モデル事業所として、防犯キャンペーン等に積極的に参加し、犯罪なく3ば運動普及活動に努めたほか、来館者に対する車両へのカギかけ励行を呼びかける館内放送の実施、社員への情報共有や指導など、防犯意識の高揚に取り組みました。

毎月「館内周辺清掃日」として社員による館内外の清掃活動や、毎月2回長崎駅周辺のまちづくり推進協議会メンバー等と連携した長崎駅周辺の清掃活動など、環境づくりにも努めています。



生活協同組合ララコープ

事故違反ゼロを目指し、年3回「安全運転キャンペーン」の実施、安全運転学習会の開催など、交通安全への意識づくりを行っています。

地域の見守り活動として、長崎県及び県内17の市・町と高齢者・地域等の見守り協定を締結しており、協定に沿った活動を日常的に取り組んでいます。

また、配達中の「あいさつ運動」を通して、登下校中の児童に積極的に声掛けを行い、防犯活動に繋がっています。店舗では、のぼり旗の設置や、地域の清掃活動への参加など、環境づくりにも取り組んでいます。



佐世保中央自動車学校 (佐世保市)

一日開放行事の一環として、「佐世保シルバー人材センター」会員約30人を対象とした体験型交通安全教室を開催しました。認知機能検査の体験やペダル踏み間違い体験を実施し安全運転の意識向上を図りました。

安全運転意識を持続する目的で、講習修了時に「佐世保中央自動車学校通信」を交付し、裏面には「ニセ電話詐欺被害防止」等のワンポイントアドバイスを記載することで、高齢者の安全安心の意識づくりにも取り組んでいます。



認知機能検査の体験



ペダル踏み間違い体験



適切なブレーキ操作のための「段差乗り上げ」体験

